

■親子で紙工作に挑戦

町立図書館で8月1日と2日、親子でペーパークラフトを楽しむ「夏休み紙工作講座」が開かれました。参加した親子は、はさみやカッターナイフを使って、紙に印刷された東京スカイツリーや動物、ケーキなどをきれいに切り取り、貼り合わせていきました。1枚の紙が少しずつ立体になってくると、親子に自然と笑みがこぼれました。



主な内容

- ②ページ 平成27年国勢調査を実施します
スマートフォンやパソコンなどを利用したオンライン回答の方法をお知らせします。
- ③ページ 阿久比谷虫供養
今年は9月23日に萩地区の萩老人憩の家で開催します。
- ④～⑤ 粗大ごみの収集
決められた日に収集場所へ出してください。
- ⑩ページ 板山高根湿地「自然観察会」を開催します
絶滅危惧Ⅱ類「シラタマホシクサ」など、豊かな自然をご覧ください。



スマート国勢調査！ 平成27年国勢調査を実施します



センサスくん

国勢調査 2015



みらいちゃん

- 国勢調査は、平成27年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人および世帯が対象です。
▽今回の調査から、スマートフォンやパソコンなどでオンライン回答ができるようになります。
調査員が回収のため訪問することがありませんので、時間を気にすることなく回答できます。
オンラインの回答期限は9月20日(日)ですので、注意してください。(10人以上の世帯はオンライン回答ができませんので、従来どおり紙の調査票での回答になります。)

ステップ 1

パソコンをインターネットにつないでください。検索画面ではなく、アドレス欄に直接「<http://www.e-kokusei.go.jp/>」を入力すると、簡単に国勢調査オンライン窓口にアクセスできます。(町ホームページからアクセスすることもできます。)
※ スマートフォンは、利用者情報の配布時に同封される操作ガイドのQRコードを読み込んでオンライン画面に入ってください。



ステップ 2

オンライン「回答する」を選択してください。調査対象者IDとパスワードを入力する画面になるので、国勢調査員が9月10日(木)から配布する利用者情報に書いてあるID・パスワードを入力してください。



ステップ 3

回答内容は紙の調査票と同じ内容です。回答を送信するときに英字と数字が混ざったパスワード(ステップ2とは別のもの)を自分で決めて入力し、送信すると回答終了です。

- スマートフォンやパソコンなどをお持ちの方で、オンライン回答に興味のある方は、ぜひ、今回から始まる回答方法をお試しください。

オンライン回答をしない方は、9月26日(土)から配布する紙の調査票で従来どおりの回答をお願いします。

国勢調査については、「[国勢調査2015キャンペーンサイト](http://kokusei2015.stat.go.jp/)」をご覧ください。

<http://kokusei2015.stat.go.jp/>

国勢調査2015

検索

総務省・愛知県・阿久比町

■問い合わせ先 政策協働課調査広報係 (内204)

阿久比谷虫供養

誇りある伝統行事

愛知県指定無形民俗文化財「知多の虫供養行事」
今年も萩地区で開催されます

- 日 時
9月23日(水・祝)
午前8時～午後4時
- 場 所 萩老人憩の家 (大字萩字曾根)

阿久比谷虫供養スケジュール	
午前8時	開始
正午	子ども囃子(ばやし)
午後1時	百万遍念仏開始
午後3時15分	お囃子(はやし)奉納
午後4時	終了

(会場案内図)



多くの小屋が立ち並ぶ会場



念仏を唱和する導師と同行衆



子どもに砂山を踏ませる参加者

阿久比谷虫供養の歴史

虫供養は、米作りや野菜作りで犠牲になった田畑の虫を供養するために念仏を行ったことが始まりとされています。融通念仏の始祖である良忍上人(1072～1132)により広められ、平安時代の終わりごろから阿久比でも行われるようになった民俗信仰行事です。

阿久比谷虫供養は現在、町内13地区が持ち回りで当番を受け持っています。当番地区では、前年の虫供養の最後に引き継ぎを受けてから1年をかけて、寒干しや土用干しなど数々の行事を行い、1年の集大成ともいえる虫供養当日を迎えます。

行事当日は導師の先導で同行衆による念仏が唱和され、道場や小屋にはそれぞれ掛軸がまつられます。また、会場内に建てられた大塔婆の下の砂山を乳幼児に踏ませると「かんの虫封じ」になると伝えられています。

永い歴史があり、戦乱に巻き込まれ中断もありましたが、根強くよみがえった虫供養行事は、まさしく町民の誇り得る伝統行事です。ぜひ会場に足を運んでご覧ください。

ルールを守ってきれいなまちに!! 粗大ごみを収集します

年2回(9月・3月)の収集です。必ず決められた日に出してください。

※ 宮津地区は9月19日(土)、萩地区は9月26日(土)に収集日のグループを変更しました。ご注意ください。

収集場所および収集日

地区名	収集場所	収集日
板山	旧農業倉庫前	9月12日 (土)
福住	老人憩の家	
福住園高台	西公園	
高根台	西公園西	
坂部	焼山池北	
卯之山	児童館	
阿久比団地	南風公園	
阿久比	公会堂	
棕岡	防災倉庫東	
メイツ巽ヶ丘	収集所	

地区名	収集場所	収集日
横松	公民館	9月19日 (土)
宮津	公民館	
宮津団地	加藤連合駐車場	
宮津山田	山田池北側堤	
陽なたの丘	集会場	
矢口	公民館	
高岡	老人憩の家	
植	公民館	
大古根	山車収納庫	

地区名	収集場所	収集日
白沢	青年会場	9月26日 (土)
白沢台	中央公園	
日生	西収集所	
草木	公民館	
萩	老人憩の家	

※ 収集時間は、前日の午後4時～午後11時、当日の日の出～午前9時です。時間を守って出してください。

👉 収集できる粗大ごみなどについては、次ページをご覧ください。

ごみ減量化のため、粗大ごみの再利用をお願いします!!

まだ使うことが出来る不要品(粗大ごみ)を、希望する方にお渡しし、再利用してもらうことができます。

粗大ごみ収集場所内に区分を設けます。

再利用してもらいたい方

“再利用を希望する場所”に置いてください。監視員が“再利用シール”を貼ります。

再利用してほしくない方

監視員の確認を受けてから“再利用を希望しない場所”に置いてください。

再利用することを希望する方

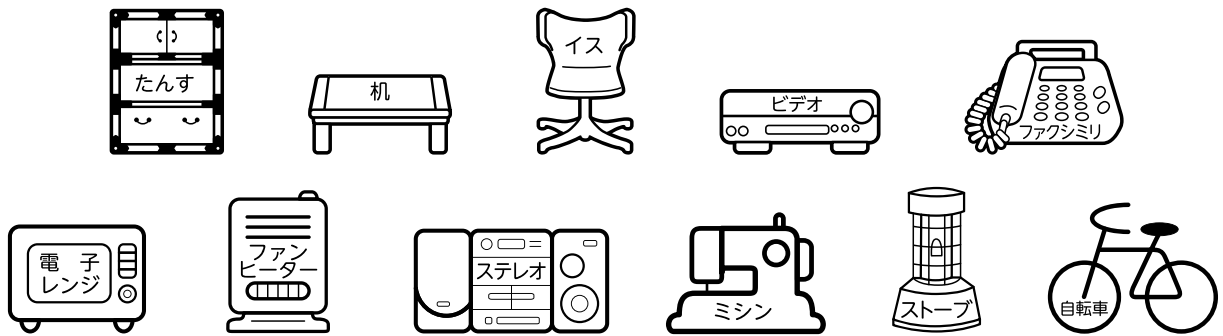
- ①監視員に申し出てください。
- ②監視員が「再利用申込書」を渡しますので、必要事項を記入して提出してください。
- ③希望したものを受け取ってください。ただし、受け取ることができるのは一世帯当たり2点までとなります。

※ 収集場所では監視員の指示に従ってください。

収集できる主な粗大ごみ

主な品目	出し方
①家具類:たんす、机、イス、ベッド(スプリング入りのマットレスは除く)、じゅうたんなど ②家電製品:ビデオ、ステレオ、ファンヒーター、電子レンジ、ミシン、ファクシミリなど ③その他:自転車、ベビーカー、ストーブ、大型のおもちゃ、物干し竿など	◎ストーブ・ファンヒーターは油を抜いてから出してください。 ◎電池は必ず外し、指定場所へ出してください。 ◎収集できない粗大ごみ(下表)は絶対に出さないでください。 ◎引っ越しごみなど多量の場合は、東部知多クリーンセンター(大府市)へ直接搬入してください。 ◎電気コードはひもなどでまとめてください。

※ ②の品目は使用済小型電子機器として、毎月第1土曜日に役場庁舎南でも回収しています。



収集できない粗大ごみ

品目	品目	処理の方法
事業系ごみ 産業廃棄物	◎事業活動(会社・商店・工場・飲食店・土木建築作業・農業など)に伴い発生したごみ ※ 町が収集するのは、日常生活から出てくる「家庭系ごみ」に限ります。	事業者自身で適切に処理するか、町が許可した事業系一般廃棄物処理業者へ依頼してください。
処理困難物 ☆東部知多クリーンセンターで処理できないごみ	◎タイヤ◎消火器◎耕うん機などの農機具◎プロパンガスボンベ◎バッテリー◎スプリング入りのマットレス◎自動車部品◎大型木材(長さ2m、太さ20cm以上のもの)◎ブロックなどの建築廃材(事業者が出す場合は産業廃棄物になります。)◎塗料・薬品などの液体	販売店か専門業者へ処理を依頼してください。
家電リサイクル	◎テレビ◎エアコン◎冷蔵庫◎冷凍庫◎洗濯機(乾燥機含む)	その商品を買った店か同じ種類の商品を買おうとしている店に依頼してください。
パソコンリサイクル	◎デスクトップパソコン本体◎ノートパソコン◎ディスプレイ◎ディスプレイ一体型パソコン ※ プリンタなどの周辺機器は粗大ごみとして収集します。	使用済小型電子機器として別に回収しています。
二輪車リサイクル	◎オートバイ(スクーター含む)	販売店へ相談してください。

- ※ 上記の収集できない粗大ごみを出そうとしたときは、持ち帰っていただきます。
- ※ 収集場所では、監視員が警備しますので、監視員の指示に従ってください。
- ※ 処理の依頼先などが分からないときは、建設環境課まで問い合わせください。

■ 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111(内310・317)

防災への意識改革 vol.261

⚡ 防災行政無線情報は電話でも 防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

「避難所キャンプに参加しよう」が行われました

草木小学校で7月18日、参加者にさまざまな体験を通して、災害や避難所について考えてもらう「避難所キャンプに参加しよう」が開催されました。参加者が受けた研修や体験の一部を紹介します。

研修①【非常持ち出し袋の点検】

指導者の非常持ち出し袋の中身を見た参加者はケガの応急処置グッズなど、その種類の豊富さに驚いていました。



体験①【炊き出しご飯の試食】

町赤十字奉仕団の作ったハイゼックスカレーと、はそりで炊いたご飯を試食しました。



体験②【やさしい防災訓練】

半田消防署阿久比支署による、ロープワーク、毛布による担架作りやAEDの使い方を学びました。ロープワークはなかなかうまく結べず、悪戦苦闘していました。



研修②【防災に関する講話】

「防災マンになろう」と題し、ボランティアグループ「美浜・南知多防災の会」による講話、避難所で踊る防災ダンスなどの指導を受け、会場は大いに盛り上がりました。



研修③【投光機、蒸しタオル訓練】

実際に発電機を動かし、投光機を点灯させました。その後、「防災ボランティアあぐい」の指導で、簡単にできる蒸しタオルを作り、汗ばんだ顔や手をふいてリフレッシュしました。



体験③【避難所(体育館)に宿泊】

日帰り参加者は、ここで帰宅。残った参加者は就寝準備をし、午後10時に消灯。体育館の

床は固く寝付くまでに時間がかかり、熟睡できなかったようです。

体験④【保存食準備・試食】

参加者は起床後、それぞれで朝食の準備をしました。出来るまでの時間を使って、ラジオ体操を行いました。朝食はお湯を入れるだけの簡単な保存食でしたが、おいしく食べることができました。



研修④【防災倉庫見学】

草木地区の自主防災会の役員の方から、学区ごとに設置された防災倉庫にある資機材の紹介や説明を受けました。



避難所キャンプを終えて

大規模災害時には、避難者自ら避難所の運営をすることになるかもしれません。そのような時に備え、防災のイベントや訓練に積極的に参加し、自分自身の防災力を高めましょう。

全国へ発信192

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

平成26年度活動報告〈幼児教育部〉発

幼児教育部（平成27年度から「幼保小接続部」）は、「就園、就学までの子育ておよび支援の整備を図る」という方針のもと、さまざまな取り組みを行いました。主な取り組みをいくつか紹介します。

幼稚園の教員・保育園の保育士による「小学校体験研修」 5月・6月に実施

3月に園を送り出した年長児の担任を中心に幼稚園の教員や保育園の保育士が小学校へ出掛け、1年生の学校生活の様子を見たり、学習の補助をしたりしました。

授業後には園と小学校との情報交換や意見交換を行い、保育士と教員の相互理解を図り、連携を深めることができました。



〈保育士が小学校で体験研修〉

小中学校の教員による「幼稚園・保育園体験研修」 幼稚園の教員による「保育園体験研修」 7月・8月に実施

新しく阿久比町の小中学校に赴任した教員が、1・2日間、町内の幼稚園・保育園で体験研修をしました。幼稚園の教員も保育園で体験研修をしました。普段の保育園児たちの様子を知り、保育を学ぶ良い機会となりました。

町一斉幼保小交流会 11月に実施

町内八つの幼稚園と保育園の年長児が各小学校へ行き、1年生と交流する「町一斉幼保小交流会」を行いました。この交流会は、園児が入学前に小学校の児童と交流することで、入学に対する期待を膨らませることをねらいとしています。

どの小学校も工夫を凝らした「あきまつり」や「あきのフェスティバル」などを行い、園児と児童はともに楽しいひとときを過ごしました。



〈町一斉幼保小交流会〉

〈交流会を終えた教員と保育士の感想〉

- ・小学校教員 「1年生が張り切って園児のお世話をしていて、頼もしい姿をみるのができた」など
- ・幼保の教員・保育士 「小学生の意欲的な姿や堂々と説明している姿に、園児たちは良い刺激を受けているように感じた」など

えんぴつの持ち方指導 9月に実施

正しいえんぴつの持ち方が身に付くように、昨年度は9月初めに三角えんぴつを、小学校1年生には一人3本ずつ、年長児にも一人1本ずつ配付しました。また、幼稚園と保育園には、日常的に使えるように数本まとめて配付しました。

サポートファイル「きらきら」ワークショップ 1月に実施

乳幼児期から大人になるまで、途切れなく一貫した支援が受けられることを目的とした、サポートファイル「きらきら」の研修会（ワークショップ）を行いました。

研修会には、保護者と職員がおよそ半数ずつの約70人が参加しました。一貫教育プロジェクト顧問である愛知教育大学の小川教授の講演の後、九つのグループに分かれて、よりよい「きらきら」の活用に向けた参加者同士による活発な話し合いが行われました。

まちの話題

Topics of a town



町内盆踊りの しめくり



ふれあいの森中央広場で8月16日、町文化協会主催「あぐいふれあい盆踊りの夕べ」が開かれました。金魚・メダカすくいとヨーヨー釣りが楽しめる文化協会の無料模擬店は、多くの家族連れなどでにぎわいました。店番を手伝ったボランティアの小学生は、たくさんのお客で慌ただしい中でも笑顔で仕事をしていました。



阿久比吹奏楽団のアトラクションの後、浴衣姿の老若男女がからくり時計を囲み、阿久比音頭、オアシス音頭などに合わせて盆踊りを開始。時間が経つにつれ踊りの輪が広がり、終了時間まで踊り続けました。休憩時間にチアキッズGOGOによるアトラクションが行われ、チアダンスを踊る女の子たちの元気な姿に会場が盛り上がりました。



小・中学生、高校生が町内保育園などで職場体験やボランティア活動

夏休み期間に、町内の小・中学生と阿久比高校生が職場体験やボランティア活動などで町内の各保育園を訪れ、園児たちと楽しくふれ合いました。

児童・生徒たちは、午前中に園庭で園児たちと水遊びなどを楽しみました。そのほかに、給食を一緒に食べたり、昼寝の時間に保育士の仕事を手伝ったりして、保育園での忙しい一日を過ごしました。

一方、英比小学校プールでは阿久比高校水泳部員が、もちの木園の利用者に泳ぎ方などを教えました。このボランティア活動は、もちの木園の利用者が楽しみながら水に親しめるように毎年実施しています。利用者は補助してくれる水泳部員との会話を楽しみながら、水に顔をつけたり泳いだりしました。部長の齋藤拓美さんは「利用者の方に泳ぐことの楽しさを少しでも伝えられたかな。指示を出すのは自分にとっても良い勉強になりました」と話しました。



ずいぶん水に慣れましたね



水遊びは気持ちいい



園児と楽しく水遊び



しっかりお昼寝をしてね

オアシススケッチ

Oasis sketch

●セントレアの秘密を知ろう！



〈税関職員から説明を受ける参加者たち〉

「中部国際空港を核とした知多地域振興協議会」主催の「セントレア親子サマースクール」が、知多半島5市5町の小学校3・4年生の児童とその保護者を対象に開催されました。セントレア（中部国際空港）を会場にして行われたこの体験活動に、阿久比町からは7月31日に親子20組40人が参加しました。参加者は、通常は旅客だけが立ち入りできる「制限エリア」など空港内の見学や麻薬探知犬のデモンストレーションなどを通して、空港への親しみや理解を深めました。

●新聞記者から学ぶ



〈講義をする大久保記者と話を聞く子どもたち〉

英比小学校の土曜教室「学び〜ず」で8月8日、中日新聞社半田支局の大久保謙司記者が「新聞記者の仕事」と「読書感想文のコツ」について特別講義を行いました。大久保記者は新聞が読者に届くまでの工程を板書しながら記者の仕事を説明した後、「体験を入れること」「書き出しを工夫すること」など、自分の学生時代の経験を交えながら読書感想文の書き方をアドバイスしました。参加した子どもたちは、報道の一線で活躍する記者の話に聞き入っていました。

●手づくりご飯はやっぱりおいしい



〈一生懸命料理を作る参加者たち〉

阿久比町食生活改善推進員連絡協議会主催の「ちびシェフクラブ」が、7月27日と8月4日にオアシスセンターで行われ、町内の小学生やその保護者約70人が参加しました。この講座は、おいしいご飯を自分たちの手で作って食べる人気講座。参加した親子らは協力して、主菜、副菜、オリジナルスープなど計5種類の料理を約2時間かけて完成させました。

親子で参加した南部小学校の葛山祐太郎さんは「おいしい料理ができた。家でも料理の手伝いをしてみようかな」と笑顔で話しました。

●貴重な昆虫や植物を心ゆくまで



〈ボランティアの説明を聞く参加者〉

貴重な環境が残る板山高根湿地の自然観察会が7月25日に開かれました。普段は開放していない湿地を一目見ようと参加した皆さんは、板山高根湿地環境ボランティアなどの説明を聞き、ハッチョウトンボやモウセンゴケといった珍しい昆虫や植物を心ゆくまで見て回ったり、写真を撮ったりしました。昨年に続いて参加した方は「昨年はハッチョウトンボをほとんど見ることができなくて残念だったが、今年はたくさん見られて良かった」とうれしそうに話しました。

オアシススケッチ

Oasis sketch

● 掛軸などを守る大切な行事



〈掛軸の前で念仏を唱和する参加者たち〉

阿久比谷虫供養行事の一つ「土用干し」が7月26日、法久院（萩）であり、地区の役員や町内の農家など約100人が参加しました。土用干しは、掛軸や道具などを夏の風に当て、傷みを防ぐために行われる供養の行事です。厳しい暑さとなった行事当日、先導する導師の声や同行衆による百万遍念仏の唱和が、境内に響き渡っていました。本年度担当の萩区長は「台風が心配されたが、無事土用干しができて良かった。本番に向けて準備を頑張りたい」と気を引き締めていました。

● 自転車の盗難などに注意



〈啓発物品を配り、来店者に注意を呼び掛ける〉

夏の安全なまちづくり県民運動期間（8月1日～10日）に合わせた防犯キャンペーンが8月5日、ピアゴ阿久比北店であり、坂部地区自主防犯パトロール隊、半田警察署署員、知多県民センター職員など約20人が参加しました。

安全で住みよいまちづくり推進協議会委員の皆さんは、「自転車の盗難被害が増えています。必ずカギかけをお願いします」などと注意を呼び掛け、店舗の入口で来店客に自転車の補助鍵などの啓発物品を配りました。

● オリジナルかかし作りに挑戦



〈かかしを立てる会員とお手伝いの園児たち〉

英比保育園で8月5日、年長児が坂部いきいきクラブの会員の方と一緒にかかし作りをしました。初めに会員の方が組んだ竹の骨組みに、園児が考えて作った雪女や人気キャラクターなどの頭を取り付けました。仕上げに衣装を着せてかわいらしいかかしが完成。完成したかかしを保育園前の田んぼに立てると、「やった～」と園児から歓声が上がりました。その他に、竹ぼうき作りを見せてもらい、園児たちは見慣れない竹ぼうきができる様子に興味深そうに眺めていました。

● 地域福祉計画をご存じですか



〈原田教授（一番左）が司会を務めた話し合いの様子〉

勤労福祉センターで、「あぐいの『これからの地域福祉』を考えるシンポジウム」がありました。今回のシンポジウムは、3月に“すべての人が地域で共に生き、支えあう「つながる」まち、あぐい”を理念に策定した「阿久比町地域福祉計画」を町民の皆さんに知ってもらうために開催。計画策定に携わった原田正樹教授（日本福祉大学）の講演をはじめ、町民や職員を交えたりレートークなどを行い、これからの地域福祉は、地域住民、福祉機関、行政がつながり、ともに進めることが大切であることを話し合いました。

Good Lifeはあなたのチャレンジ精神で!

平成27年度第3期

生きがい教室・講座開講

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する教室・講座を開講します。年4回皆さんにお知らせします。今回はその第3回目です。気軽にご応募ください。

パソコン教室「年賀状を作ろう」

- 開講日 12月9日(水)、11日(金)
- 時間 午後4時～午後6時
- 会場 阿久比中学校
- 対象 一般
- 定員 30人
- 受講料など 600円程度
- 内容 干支(えと)の絵を取り入れながら楽しく年賀状を作ります。パソコンで文字入力のできる方が対象です。
- 講師 近藤恵子さん

阿久比ジュニアコーラス

- 開講日 10月3日、17日、31日、11月14日、21日、12月5日、12日、19日、26日の各土曜日
- 時間 午後1時～午後3時
- 会場 中央公民館
- 対象 小学生およびその保護者
- 定員 15人程度
- 受講料など 700円程度
- 内容 児童合唱団をめざして親子で合唱します。友達、兄弟姉妹など子どもだけでも参加できます。
- 講師 田中えりさん

飾り巻きずし

- 開講日 10月3日、11月14日、12月5日、平成28年1月9日、2月6日の各土曜日
- 時間 午前10時～正午
- 会場 中央公民館
- 対象 一般
- 定員 20人
- 受講料など 4,200円程度
- 内容 お正月や節分など季節にあった絵柄の巻きずしを作ります。10センチメートルの太巻きを2本巻きます。
- 講師 竹内里美さん

楽しむ書

- 開講日 10月7日、21日、11月11日、18日、12月2日、16日、平成28年1月6日、20日、2月3日、17日の各水曜日
- 時間 午前10時30分～正午
- 会場 中央公民館
- 対象 一般
- 定員 20人
- 受講料など 1,000円程度
- 内容 初心者の方を対象に基本から学びます。来年の干支(えと)や季節の歌などを書き、飾って楽しめる作品を作ります。
- 講師 新谷京子さん

やさしいピラティス

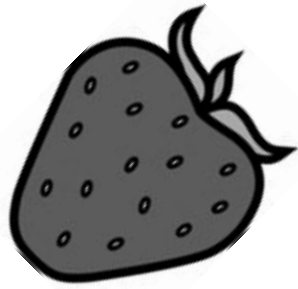
- 開講日 11月2日、9日、16日、23日、30日の各月曜日
- 時間 午前9時～午前10時15分
- 会場 中央公民館
- 対象 一般
- 定員 15人
- 受講料など 200円
- 内容 ゆったりとした動きと呼吸で体を整えます。体の硬い方、姿勢を改善したい方、どなたでもできるやさしいピラティスです。
- 講師 久松直子さん

(各種講座共通)

- 申込資格 町内に在住・在勤・在学している方
- 申込期限 9月24日(木)
- 申し込み方法 電話または中央公民館窓口で直接申し込みしてください(土曜日、日曜日、祝日を含む午前9時～午後5時)。FAX、電子メール、町ホームページ(「トピックス」→「生きがい教室」)からも申し込みできます。電子メールの場合は、件名に「生きがい教室」と入れてください。
- 申込者が定員を超えた場合は、初めての方を優先し、抽選で受講者を決定します。申込者が10人未満の場合や講師の都合により、開講日や時間などを変更することがありますので、ご了承ください。
- 申し込み・問い合わせ先 社会教育課公民館係 ☎(48)1111 (内261) FAX (48)6229 電子メール kominkan@town.agui.lg.jp

みんなの童話

いちごのさんぽ



「おっかえりー。」

花音ちゃんは大きな声で言うと、パパの声がした玄関へ、かけつけます。

「あれれ？ これはなんだ？」

げた箱を開けたパパが、うすくて小さい板を取り出して言いました。

「あー。ごちう。」

さがしていた、いちごのパズルのピースが、げた箱の中から出てきました。

「ママ、ごちう、あったよー。」

花音ちゃんはパパから、いちごのピースを受け取ると、ママのところへ、持っていききました。

「本当？ いちご、あってよかったね。ごちうにあったの？」

ママは、受け取りながら、花音ちゃんにたずねます。

「へへえ。」

花音ちゃんは、笑っているだけ置いてあったけど、なんでだろうね。

「パパがリビングに入りながら、花音ちゃんのかわりに答えます。」

「そっか。いちごちゃん、花音のくつをはいて、おさんぽに行ったのかな？」

ママが言いました。

「かなー？」

花音ちゃんも言います。二人は顔を見合わせて、意味ありげに笑いました。

「えっ？ なに言ってるの？」

意味がわからないパパは、なかなはずれです。

首をかしげるパパに、ママが説明します。

「いちごのおさんぽね。なかなか、うまいこというな。」

「パパも感心して言いました。」

「いちごちゃん、おさんぽ、楽しかったかな？ ごちうに行ってきたんだろうね。」

「パパは花音ちゃんに、たずねます。」

「んー？ わかんにゃい。」

花音ちゃん、パパ、ママは、それぞれ、いちごのおさんぽを想像しながら、三人で顔を見合わせて笑いました。

「おさんぽから帰ってきたいちごは、無事に、おもちゃカゴのお家に入りました。」

「しろやま会員 すぎむら せいり」

「花音ちゃん、ごはんだよ。おもちゃ、しまつてね。」
「はー。」
「ごはんの前、ママに言われて、花音ちゃんは元気に返事をしました。」
「できたよー。」
「あれっ？ まだ、あるよ。これは。」
「ごちごのパズルがのこってしま。」
「3ピースパズルなのに、ピースあたりません。それも一番大切な、いちごの赤い実のこちうです。」
「花音ちゃん、いっしなごちう、いっしなごちうののかな？」
「ごちう、ごちう。」
ママが、近へをさがします。

「ないねえ。いちご、ごちうにいったら、ママは花音ちゃんを見ながら、小さくため息をつきました。」
「・・・ねんぼ。」
花音ちゃんが言いました。
「ねんぼ？さんぽねえ。さんぽかあ。じゃあ、いちごが帰ってくるまで、ごはんを食べながら、一緒に待っていようね。」
ママは花音ちゃんの言葉に、くすくす笑って言うと、さがすのをあきらめて、ごはんを食べることにしました。

「ただいまー。」
「はっ！ ひりひりして、パパが会社から帰ってきました。」

「ただいまー。」
「はっ！ ひりひりして、パパが会社から帰ってきました。」

子育て世帯臨時特例給付金の申請はお済みですか？

本年度、子育て世帯を対象に「子育て世帯臨時特例給付金」を支給します。

該当と思われる方で、まだ、申請をしていない方は、早めに手続きをしてください。受給資格については、町および厚生労働省のホームページなどで確認してください。

※ 申請期限を過ぎると、受給の権利があっても支給されないので注意してください。

- **申請期限** 9月30日(水)消印有効(土曜日、日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)
- **申請先** 役場子育て支援課
- **申請方法** 窓口提出または郵送
- **提出書類** など

公務員以外の方

町から郵送された申請書(本年度は、「児童手当現況届」の用紙と兼用)、健康保険被保険者証、認印

※ 申請書を紛失などした方は、申し出ください。

公務員の方

所属庁で配布された申請書(児童手当受給状況証明がされたもの)、申請者名義の口座の預金通帳(表紙見開きページの写し。昨年度の給付金について阿久比町から支給された方は不要)、認印

問い合わせ先

子育て支援課

☎(48)1111 (内 226・301)

子どもと本を読もう！②⑧「阿久比町子ども読書活動推進計画」

「子どもと本を読もう！」では、阿久比町子ども読書活動推進計画の取り組みと図書館員お薦めの本を紹介していきます。

図書館では、夏休みに職場体験学習の生徒を受け入れています。

図書館への理解を深め、働くことへの意欲を養っています。



雑誌のフィルムかけに挑戦

☆図書館員のつづやき☆

夏休み中、日焼けした子どもたちが、図書館でたくさん本を借りてくれました。

この夏、何人が素敵な一冊と出会えたでしょうか。

■ 問い合わせ先 町立図書館 ☎(48)6231

9月におすすめの本

『さようなら！ 盲導犬ベルナ』

作・郡司 ななえ 画・高橋 貞二

ななえさんちの盲導犬ベルナは、おばあさん犬。病気で目がみえなくなって元気がありません。ななえさんは、いろいろかんがえて、ベルナの新しい仕事を思いつくのでした。

(小学校高学年向け)



『とおせんぼ』

作・村上 しいこ 絵・たごもり のりこ

ひとりぼっちの こおにはともだちがほしくて



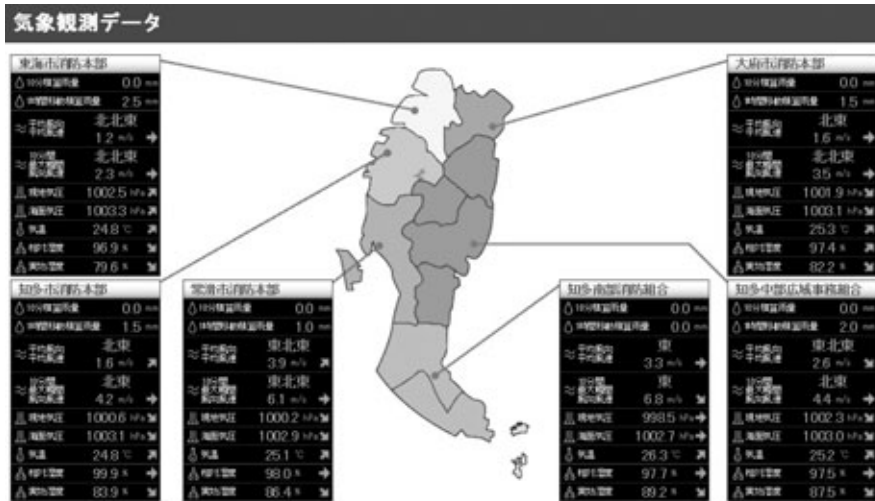
みちゆくひとをと おせんぼ。「とおせんぼ、とおせんぼ。ここからさきにいきたけりゃ、おいらとちょこっと、あそんでき」だれかとまってくれるかな？

(幼児向け)

知多半島にある消防本部の気象観測データが閲覧できます

9月1日から知多広域消防指令センターホームページで、知多半島にある消防本部の気象観測データを閲覧できるようになります。気象観測データは数分間隔で更新され、ほぼリアルタイムな情報を閲覧することができますので、台風や大雨の際にご利用ください。気象観測データは知多半島にある消防本部での観測データですので、気象庁発表の観測データと異なる場合があります。

- 気象観測データ項目
 - ▽積算雨量（10分間、1時間）
 - ▽風向風速（平均、最大瞬間）
 - ▽気圧（現地、海面）
 - ▽気温
 - ▽湿度（相対、実効）
- 問い合わせ先 知多広域消防指令センター ☎(20)1119
- ホームページ <http://www.cac-net.ne.jp/~chitakouiki119/>



（気象観測データイメージ画像）

「ゴミ減量作戦」を実施しよう！②

	燃えるゴミ総量	1人あたりのg/日
6月	481.50 t	570 g/日
7月	464.15 t	532 g/日

皆さまのご協力により、先月と比べ、燃えるゴミの総量は約17t減少し、結果1人あたり38gの減量が出来ました。ありがとうございます。今後とも阿久比町のゴミ削減のため、ご協力をお願いします。

～紙は出来るだけ資源ごみに～

家庭で読み終えた新聞や雑誌・単行本、使い終わった段ボールやお菓子・ティッシュペーパーの箱、トイレトペーパーの芯、飲み終えた牛乳パック・紙パックは紙資源になります。燃えるゴミとして捨てず、分別して「晴れた日」に資源ごみとして出してください。

雨で濡れると、資源として再利用が出来なくなるので注意してください。



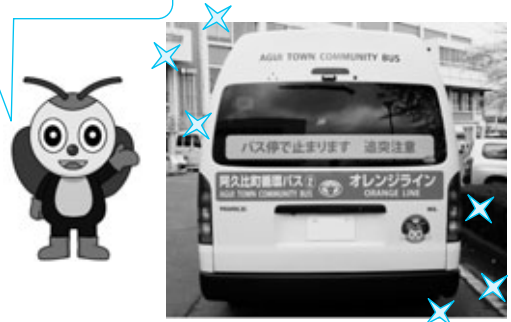
- 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111（内310・317）

追突事故が多発！

町内の主要道路交差点付近で自動車の追突事故が多発しています。特に、役場前交差点、卯坂交差点、草木東交差点で多く発生しています。

交差点付近では車間距離を十分にとり、前方の自動車の動きに注意しましょう！

前方の車の動きをよく確認しよう！



- 問い合わせ先 防災交通課交通係 ☎(48)1111（内277）

お知らせ

Information

「みんなの敬老会」を開催

- 日 時 9月6日(日)午後1時30分～午後3時30分
- 対 象 町内在住で70歳以上の高齢者（昭和20年12月31日以前に生まれた方）
- 場 所 勤労福祉センター（エスペランス丸山）
- 内 容 式典とアトラクション（阿久比中学校吹奏楽部演奏など）
※ 敬老会当日は会場周辺の道路の混雑が予想されますので、交通事故に気をつけてお越しください。
- 問い合わせ先 社会福祉協議会 ☎(48)1111（内252）

飼い犬の登録と狂犬病予防注射は必ず行ってください

- 登録
新しく犬を飼うことになったときは、飼い犬の登録が必要です。登録の申請は、飼い始めて（生後90日以内の犬は生後90日を過ぎて）から30日以内に、「狂犬病予防注射済証」を添えて役場建設環境課で行ってください。一部の動物病院でも登録することができます。登録は生涯に一度で、登録料は3,000円、狂犬病予防注射済票交付手数料は550円です。
- 狂犬病予防注射
狂犬病予防注射は、毎年1回必ず受ける必要があります。町に登録されている犬については、毎年4月に「狂犬病予防注射のお知らせ」を飼い主へ送付します。個別の注射料金は動物病院で確認してください。（注射済票交付手数料は550円）
- 犬の死亡届
登録していた犬が死亡した時には届出が必要です。犬の鑑札と注射済票を添えて役場建設環境課に届け出てください。手数料はかかりません。
- 犬の登録事項変更届
飼い主が変わったとき、犬の所在地が変わったときにも届出が必要です。犬の所在地や飼い主の氏名、住所（町内転居や転入）などの登録事項に変更があった場合、30日以内に登録変更の手続きを役場建設環境課で行ってください。手数料はかかりません。
町外から転入した場合は、犬の鑑札を持参してください。町外に転出する場合は、転出先の市町村に届け出てください。
- 飼い犬がいなくなったとき
建設環境課、愛知県動物保護管理センター知多支所、警察に届け出てください。
- 犬・猫の飼い方のマナーを守りましょう
動物が好きな人もいれば、苦手な人もいます。知らない間に近所の方に迷惑を掛けているかもしれません。マナーを守って飼いましょう。
- 犬 犬の散歩では、責任をもってフンの後始末をしましょう。また、放し飼いは危険ですので、やめてください。
- 猫 猫はできるだけ屋内で飼いましょう。また、飼い主のいない猫に無責任にエサを与えないようにしましょう。
- 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111（内310・317）

● 障害者就職面接会を開催

- 障害者雇用を希望している企業が参加する就職面接会を開催します。昨年度の参加実績は18社で、ハローワーク半田管内の企業が中心です。
- 日 時 10月22日(木)午後0時50分～午後3時40分（受付開始は午後0時20分）
 - 場 所 半田市福祉文化会館（雁宿ホール）講堂（半田市雁宿町・名鉄河和線知多半田駅下車徒歩2分）
 - 対 象 管轄ハローワークにて障害求職者登録済で求職活動中の方
 - 申し込み方法 10月5日(月)までにハローワーク半田にて手続きをしてください。

問い合わせ先

半田公共職業安定所（ハローワーク半田）専門援助部門
☎(21)8072

● 調停委員による無料相談会を開催

- 半田調停協会では、次のとおり調停相談を行います。予約は不要です。直接会場に来てください。
- 日 時 10月3日(土) 午前10時～午後3時
 - 場 所 半田市福祉文化会館中央公民館第1・第2会議室（半田市雁宿町）
 - 相談員 調停委員
 - 費 用 無料
※ 相談を受けるのは、民事・家事のもめごとの解決手段としての調停の利用についてです。相談内容の秘密は厳守します。交通事故・金銭・土地建物・家庭内の問題などで困っている方や心配ごとのある方はご利用ください。

問い合わせ先

名古屋家庭裁判所半田支部庶務課
☎(21)1610

お知らせ

Information

●司法書士・行政書士による無料相談会を開催

■日時 10月1日(木)午後1時～午後4時

■相談員

愛知県司法書士会半田支部会員
愛知県行政書士会知多支部会員

■司法書士コーナー

■場所 中央公民館201号室

■相談内容 ▽相続、遺言の登記相談▽土地建物の相続、贈与、売買などの登記相談▽会社の設立、増資などの登記相談▽簡易裁判所での民事訴訟に関する法

律相談▽多重債務、自己破産の相談▽裁判所への申立書類の作成に関する相談▽成年後見制度に関する相談

■行政書士コーナー

■場所 中央公民館202号室

■相談内容 ▽遺言、相続手続きに関すること▽農地の転用（家屋の建築・駐車場など）に関する許可・届出申請▽風俗営業、建設業の許可申請▽入管手続き、法人設立、車庫証明など官公署への提出書類の作成に関する相談

問い合わせ先

愛知県司法書士会半田支部
☎(32)8895
愛知県行政書士会知多支部
☎0562(47)5445

●「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施

虐待やいやがらせ、差別などで困っている高齢者や障害者、周りでそのようなことを見聞きした方の相談に電話で応じます。

相談は無料、秘密は厳守します。一人で悩まず、気軽に相談してください。

■相談専用電話 ☎0570(003)110

■期間・時間 9月7日(月)～9月13日(日)の午前8時30分～午後7時（土曜日・日曜日は午前10時～午後5時）

■相談担当者 法務局職員・人権擁護委員

問い合わせ先

名古屋法務局人権擁護部
☎052(952)8111 (内1450)

第2回子ども用品リユース市を開催

子どもの成長に伴い使わなくなった衣類やおもちゃなどの子ども用品を、無料で配布するリユース市を開催します。

■日時 9月18日(金)午前11時～正午

※ 大型用品の抽選は、午前11時30分から行います。

■場所 勤労福祉センター（エスペランス丸山）

【用品提供のお願い】

リユース市に提供いただく子ども用品は、開催当日に会場でもお預かりします。（次回提供）

次の場所にリユースボックスを置き、随時回収していますので、ご協力ください。

役場、保健センター、子育て支援センターあぐびっぴ、卵ノ山児童館、町内各保育園、ほくぶ幼稚園

■問い合わせ先 子育て支援課 ☎(48)1111 (内226、301)

知っていますか？警察の相談ダイヤル「#9110」 ～緊急電話は110番、相談ごとは#9110～

■緊急の事件・事故以外の相談は、110番通報でなく局番なしの警察相談専用ダイヤル「#9110」を利用してください。

※ ダイヤル回線及び一部のIP電話からは☎052(953)9110（警察本部住民コーナー直通電話）にお電話ください。

※ 開設時間は、月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く）の午前9時～午後5時

■警察安全相談窓口では、次のような問題を解決するのに必要な助言や措置を行っています。

▽犯罪などによる被害の未然防止に関する相談

▽暮らしの安全と平穏に関することの相談

▽事件や事故に至る不安や危険を感じていることの相談



9月11日は「警察相談の日」です！

■問い合わせ先 半田警察署 ☎(21)0110

●全国都市緑化あいちフェア 花と緑の夢あいち2015を開催

幅広い世代が楽しめる花と緑あふれるあいちフェアにお越しくください。スタジオジブリとタイアップした特別企画「ジブリの大博覧会」も開催します。

■期間 9月12日(土)～11月8日(日)

■会場 愛・地球博記念公園（モリコロパーク）のほか県内各所の公園・花の名所など54会場

■入場料 無料（一部有料）

問い合わせ先

全国都市緑化フェア実行委員会事務局 ☎052(954)6635

ホームページ

<http://www.aichi-fair2015.jp>

お知らせ

Information

●救命講習を開催

普通救命講習Ⅰ

成人に対する心肺蘇生法、AED（電気ショックをかける機器）の使い方、止血処理法などを学びます。

■日時・場所・定員

▽10月12日(月)午後1時30分～午後4時30分・半田消防署成岩出張所・20人(先着順)

普通救命講習Ⅲ

主に小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法に加えて、胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸、AED（電気ショックをかける機器）の使い方などを学びます。

■日時・場所・定員

▽10月14日(水)午前9時～正午・半田消防署東浦支署・20人(先着順)

上級救命講習

「普通救命講習Ⅰ」に加え、外傷手当・運搬法などを学びます。

■日時・場所・定員

▽10月3日(土)・午前9時～午後6時・半田消防署・30人(先着順)

申し込み・問い合わせ先

普通救命講習Ⅰ

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署成岩出張所
☎(24)0119

普通救命講習Ⅲ

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署東浦支署
☎0562(83)0119

上級救命講習

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署 ☎(21)1492
年度計画、詳細はホームページで確認できます。
<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

●知多半島地域こころの健康フェスティバルを開催

■日時 9月26日(土)午前10時～午後4時

9月9日は救急の日

9月6日(日)～12日(土)は救急医療週間

「私の一歩でつながる命～小さな勇気で大きな効果～」

応急手当を覚えましょう

さまざまな場所でAEDを見かけるようになりました。あなたはAEDを使ったり、応急手当をしたりできますか。いざというときに、人の命をつなぐのは医師でも救急隊でもありません。そこに居合わせたあなた自身です。少しの知識と勇気があれば行動できます。そのために、知多中部広域事務組合消防本部では、定期的に「救命講習」を開催していますので、ご参加ください。年度計画、詳細はホームページで確認できます。

■問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部半田消防署阿久比支署
☎(47)0119
ホームページ <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

■場 所 知多市勤労文化会館
(知多市緑町)

■内 容

午前の部

「あなたのこころとセッション～幸せ自慢不幸自慢～」をテーマに当事者交流会

午後の部

(第1部) 田中誠さん(南知多病院理事長)の講演「今を生きる～精神科医が語るこころの苦しみの和らげ方～」
(第2部)「今を生きる」をテーマにした、当事者と田中誠さんなどとの対話
(その他) パン・クッキーなど自主製品のバザー、パネル展示(活動紹介など)、展示の投票イベントなど

問い合わせ先

知多半島地域こころの健康づくり連絡協議会事務局ワークルームかもめ ☎(82)5137

域事務所(半田市南末広町)

■採用種目(進学・就職種目等)

▽防衛医科大学校医学科学生(自衛隊の幹部医師を目指します。)

▽防衛医科大学校看護学科学生(自衛隊の看護師、保健師を目指します。)

▽防衛大学校学生(自衛隊を動かす幹部を目指します。)

▽航空学生(航空機パイロットを目指します。)

▽一般曹候補生(チームリーダーを目指します。)

▽自衛官候補生(第一線での活躍を目指します。)

■受験資格

▽【防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学校看護学科学生、防衛大学校学生、航空学生】21歳未満の高校卒業者(見込み含む。)

▽【一般曹候補生、自衛官候補生】18歳以上27歳未満の者

※ 年齢は平成28年4月1日現在のものになります。

問い合わせ先

自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所 ☎(21)0004

●自衛官採用説明会を開催

■日 時 9月24日(木)午後5時～午後7時

■会 場 自衛隊愛知地方協力本部半田地

お知らせ

Information

交通指導員を募集

- 職務内容 幼児・児童・生徒の登下校時の交通指導、一般通行者への交通誘導、幼稚園・保育園・小学校や高齢者の交通安全教室指導、各行事における交通安全誘導
- 身分 非常勤特別職の嘱託員
- 募集人員 若干名
- 勤務開始 11月からを予定
- 指導地区 英比小学校区（予定）
- 勤務時間 月曜日～金曜日の登校時2時間と下校時2時間
※ 勤務時間の割振りについては、町長が特に必要と認めるときは、あらかじめ関係指導員に周知のうえ変更することがあります。
- 賃金 町が定める金額（制服などは貸与）
- 応募資格 年齢18歳以上（平成27年11月1日現在）の健康な方（65歳定年）
- 提出書類 履歴書（市販のもの・写真添付）、健康診断書
- 試験方法 面接試験（後日連絡）
- 申込期限 9月30日（水）
- 問い合わせ先 防災交通課交通係 ☎(48)1111（内277）



- 提出書類 履歴書（市販のもの・写真添付）および資格証などの写し
- 申込期限 9月15日（火）

申し込み・問い合わせ先

子育て支援課子育て支援係
☎(48)1111（内301）

緑化費用を補助します

町では都市緑化推進事業として、「あいち森と緑づくり都市緑化推進事業」を活用し、民有地の建物や敷地の緑化費用の一部を補助します。

- 対象事業 緑化面積80平方メートル以上の屋上・壁面・空き地・駐車場の緑化、50メートル以上の生垣設置
- 交付額 対象経費の2分の1以下（10万円以上500万円以下）
※ 工事着工前に申請してください。詳しい補助内容や要件については、相談してください。

申し込み・問い合わせ先

建設環境課都市計画係
☎(48)1111（内287）

水泳教室を開催

健康増進に役立てていただくために水泳教室を開催します。

- 期間 9月30日（水）～11月20日（金）。指定する曜日で1回1時間（全8回）
- 対象 幼児、小学生、成人女性など（全10教室）
- 各教室定員 30人（先着順）
- 受講料 4,500円
- 申し込み方法 東部知多温水プールに備え付けの受講申込書で申し込みください。（電話で申し込みはできません。申込書はホームページからダウンロードすることができます。）
- 受付期間 9月14日（月）午前10時～9月27日（日）

※ 9月14日（月）は午前10時～午前11時30分

問い合わせ先

東部知多温水プール水泳教室担当
☎0562(44)3331
ホームページ <http://www.tobuchita.jp>

児童館児童厚生員を募集

- 勤務場所 卯ノ山児童館
- 勤務内容 児童館の児童厚生員および管理業務
- 募集人員 1人
- 勤務期間 10月1日～平成28年3月31日（更新あり）
- 勤務形態 火曜日～日曜日の週3日程度、午前9時～午後5時（夏季午後6時）の間で半日の交代勤務
- 賃金 時間給1,010円
- 交通費 月額2,000円（月10日以上勤務で自宅から勤務地まで2キロメートル以上の場合）
- 応募資格 児童福祉施設職員養成校の卒業者、児童厚生員、保育士または教諭の資格を持つ年齢64歳（平成27年4月1日現在）までの方
- 試験方法 面接試験（後日連絡）

ストップ！マタニティハラスメント

職場で「妊娠したから解雇」「育児取得者はとりあえず降格」など、妊娠・出産・産休・育休などを理由に解雇・雇い止め、降格などの不利益な扱いを受けていませんか。それらは、「マタニティハラスメント（マタハラ）」に該当し、男女雇用機会均等法や育児・介護休業法に違反しています。お困りの方は雇用均等室にご相談ください。

問い合わせ先

愛知労働局雇用均等室
☎052(219)5509

今月の納税など

- 国民健康保険税 **2期分**
 - 介護保険料 **2期分**
 - 後期高齢者医療保険料 **3期分**
 - 公共下水道事業受益者負担金 **2期分**
- 納期限は9月30日（水）です。**

※ 口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

お知らせ

Information

●環境衛生週間のポスターを展示

9月24日(木)の「清掃の日」から10月1日(木)の「浄化槽の日」までは「環境衛生週間」です。

東部知多衛生組合管内(大府市、豊明市、東浦町、阿久比町)の小学校4年生から募集したポスターの優秀作品を展示します。ご覧ください。

■場所 東部知多温水プール2階ロビー(大府市大東町)

■期間 9月19日(土)～10月12日(月・祝)

問い合わせ先

東部知多クリーンセンター
☎0562(46)8855

●10月1日は「法の日」

裁判所、法務省、検察庁、弁護士会では、10月1日から1週間を「法の日」週間として、裁判所などで講演会や法廷見学会など各種行事を行います。

行事や裁判員制度の内容については、それぞれ下記ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

名古屋家庭裁判所事務局総務課
☎052(223)3411

ホームページ

(行事について)

<http://www.courts.go.jp/>

(裁判員制度について)

<http://www.saibanin.courts.go.jp/>

●災害救援金にご協力ありがとうございます

役場はじめ町内7カ所で平成27年4月27日～7月31日まで「2015年ネパール地震救援金」を集めました。

集まった3,243円の救援金は、日本赤十字社愛知県支部へ届けました。皆さんのあたたかいご支援

9月定例議会を開催

平成27年阿久比町議会第3回定例会を次のとおり開催します。

■日時 9月2日(水) 午前10時から

■問い合わせ先 議会事務局 ☎(48)1111 (内241)

今年も“緑のカーテン”に挑戦⑦ パッションフルーツを収穫!

7月22日ごろからアサガオの花が少しずつ咲き始めました。きれいな水色系と、濃い紫系の花が頑張っ

て咲いています。7月27日に水やりをしていると、パッションフルーツの実が熟して地面に落ちているのを発見。収穫を楽しみにしていたので嬉しいです。この実が追熟し、実に少しシワが出たら食べごろだそうです。今から、とても楽しみです。



■問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111 (内310・317)

ありがとうございました。

引き続き「東日本大震災義援金」「長野県神城断層地震災害義援金」「屋久島町口永良部島新岳噴火災害義援金」を受け付けています。ご協力をお願いします。

問い合わせ先

住民福祉課社会福祉係
☎(48)1111 (内346)

●ご寄付ありがとうございます

一般財団法人竹田研究財団様
各小中学校へ現代語古事記を1冊ずつご寄付いただきました。

編集後記

草木小学校で行われた避難所キャンプ。大変勉強になりました。特に良かったのは宿泊体験。体育館が暑いのは承知の上でしたが、一番困ったのは音。歩く音、話し声、いびき、寝返りの音、広い体育館の中ではすぐ響きます。気になって眠れません。もう一つ困ったのが深夜の体育館トイレ。怖くないですか?当日は同僚を起こすほどの勇気を振り絞らず、体育館トイレに一人でプチ肝試し。虫の音が響く深夜のトイレに想像力がかき立てられ、目がさえてしまいました。いろいろな要因に邪魔され、眠りについたら夜遅く。そのため、朝から体が重たかったです。今回は一泊二日、災害時はこれが何日も続くのかと思うと、何だか不安になりますが、少しでも避難所を経験できたのは良かったです。何事も経験です。皆さん、来年も避難所キャンプがありましたら、ぜひ参加してください。

苗代句会七月作品

朝虹やああと声上ぐ老い二人	傘ひろげ旅ゆく海月沖めざし	雲の峰今日とは違ふ明日ならむ	炎昼を仏花手押車に老婆往く	夏草と格闘つづくモーニング	初蝉に似合う天気になって来し	蟬に明け蟬に昏れゆく神の森	冷奴角からざっくり箸を入れ	梅雨の鳶しきりに鳴いて海昏し	逝きし人いまも思ほゆ木下闇	式台に大き靴あり夏期休暇	朝涼し今日の氣力を貰ひけり	朝採りの紫紺輝く曲り茄子	古都しづか片蔭伝ひ寺めぐり	美しく見える遠きにヨットの帆
新美	桑山	森	名倉	井本	深谷	前田	赤津	溝口スミ子	新美	北中	豊田	下内のぶゆき	安井まこと	岡戸
英記	福郎	禎史	英二	庄一	靖	泰男	千城	京子	祥子	定男				隆明

絶滅危惧Ⅱ類のシラタマホシクサを観察しよう ～板山高根湿地「自然観察会」参加者を募集～

阿久比町にある板山高根湿地は、珍しい昆虫や貴重な植物が生息・生育し、知多半島でも貴重な自然環境が残っています。

普段は一般公開を行っていませんが、「自然観察会」を開催し、限定的に公開します。

各回、専門の先生による分かりやすい解説付きで、どなたでも楽しんでいただけます。この機会に、貴重な自然環境を見学し、シラタマホシクサなどの写真を撮影しましょう。

■開催日（時間はともに午前9時～正午）

【第3回】9月17日（木）、【第4回】9月19日（土）

■集合場所（湿地への移動方法）

▽【第3回】勤労福祉センター（エスペランス丸山）ロビー（町マイクロバス）

▽【第4回】ふれあいの森体育室（徒歩）

■定員 各回25人（定員を超える場合は抽選）


■申込み方法など 電話、FAX、電子メールで受け付けます。「住所」「氏名」「電話番号」「参加希望日」をお知らせください。電話の受付時間は、平日の午前9時～午後5時。電子メールの場合は、件名に「自然観察会」と入れてください。

■申込期限 9月10日（木）

■申し込み・問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111（内317） FAX(49)0057
電子メール kankyo@town.agui.lg.jp





阿久比町
マスコットキャラクター

 **阿久比町民憲章**




わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

 **人口と世帯** 

世帯数	10,087（+17）	7月中の異動	
人口	28,136人(+22)	出生 23	転入 84
男	13,912人(+16)	死亡 14	転出 71
女	14,224人(+6)		

（ ）は前月との増減数 平成27年8月1日現在

■発行／阿久比町（〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111）

編集／総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に！この用紙は再生紙を使用しています。

目のご不自由な方が広報あぐいをご利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDをご利用希望者へ無料で送付しています。ご利用希望者は、下記までご連絡ください。
■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111（内252）